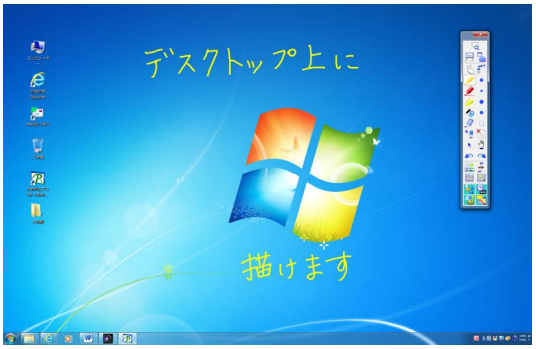
PenPlus プロ for EIZO

ホワイトボードはページ無制限



デスクトップにも描ける

ギャラリー機能を搭載

●インストール方法

CD-ROM ドライブに CD（セットアップディスク）を入れます。
セットアップをはじめる画面が自動的に表示されます。

セットアップディスクを入れてもセットアップを始める画面が表示されない場合

1. デスクトップ上にある[マイ コンピュータ]をダブルクリックします。
2. CD-ROM ドライブを示すアイコンをダブルクリックします。
3. 表示された一覧から、Setup.exe をダブルクリックします。

●起動方法

Windows のデスクトップ画面上の「PenPlus プロ for EIZO」アイコンをダブルクリックするか、または Windows の「スタート」→「すべてのプログラム」→「PenPlus」→「PenPlus プロ for EIZO」を順次クリックして起動します。

●サポート

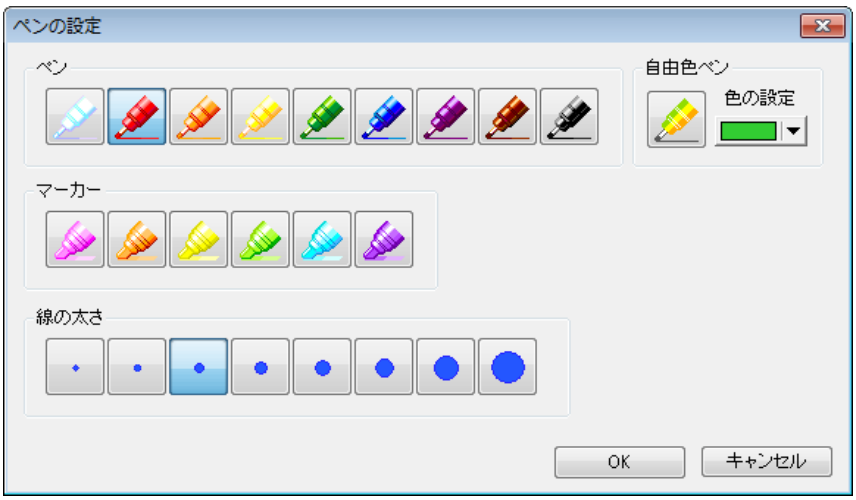
プラスソフト製品に対するご質問・サポートなどのお問い合わせは、
メールアドレス：penplus@plussoft.co.jp　FAX：　048-290-6141 にお願いいたします。

1. まずは書いてみましょう

1.1 デスクトップ画面に書く(透明シートモード)

Windows のデスクトップ画面に直接書くことができます。デスクトップ画面の上に、ペンで書き込みを行うための透明なシートがかぶせてあるようなイメージなので、透明シートモードと呼んでいます。

- ペン やマーカー で書けます。マーカーは半透明のペンです。背景が白に近いときに利用しましょう。
- もうひとつのペン は、図形ペンです。これを使って手書きの図形を描くと、自動的に整形されて、きれいな図形になります。
- ペンの設定 を押すと、ペンの設定ダイアログが表示されペンの色・種類・太さを変更できます。

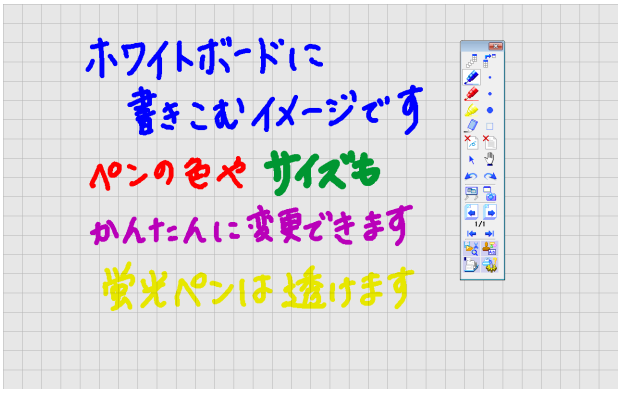


- 細かいところに書くのには、領域拡大 を使います。ドラッグで指定した部分が拡大表示され、書き込みをすることができます。
- マウス を押すと、Windows の通常操作ができます。

1.2 ホワイトボードに書く(ホワイトボードモード)

今まで使われてきた実物のホワイトボードのように、手軽にペンで書いたり、消したりすることができます。ホワイトボードのページは無制限にあり、手軽に書き続けることができます。さらに、ファイルに保存することや、複数ページをまとめて印刷して配布することもできます。

- 透明シート上のツールバーでホワイトボード を押すとホワイトボードモードに切り替わります。
- 移動 を押して、画面をドラッグすると、画面全体を動かすことができます。
- ホワイトボードモードでは、複数ページに対応しています。次ページ を押すと、新しいページが自動的に作成されます。
- 前ページ を押すと 1 ページ前に戻ります。
- 先頭ページ を押すと一番前のページに戻ります。同様に、最終ページ 押すと一番後ろのページに進みます。
- ページボタンの下には、ページ番号 1/1 が表示されます。



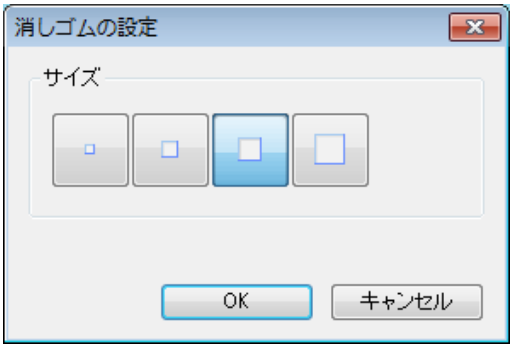
1.3 図形を描く

・ 図形ペン を使って手書きの図形を描くと、自動的に整形されて、きれいな図形になります。

1.4 消しゴムを使う

・ 書いた文字は消しゴム で消すことができます。

・ 消しゴムの設定 で消しゴムのサイズを変更できます。

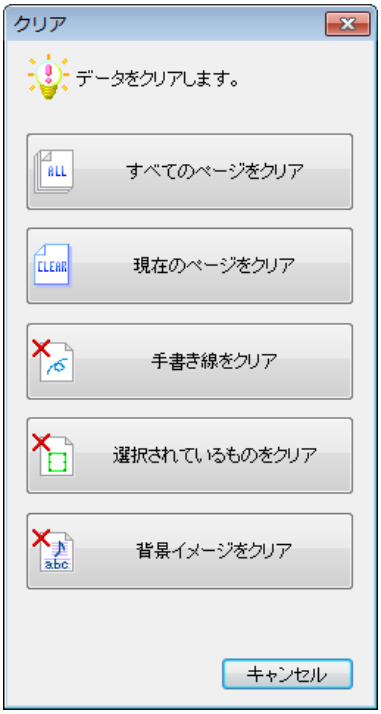


・ 選択消しゴム を使えば、文字を一画ごとに消すことができます。また、画像や図形などのオブジェクトも消すことができます。

・ 間違って消したら、アンドゥ を、元に戻しすぎたら、リドゥ を使います。

1.5 クリアする

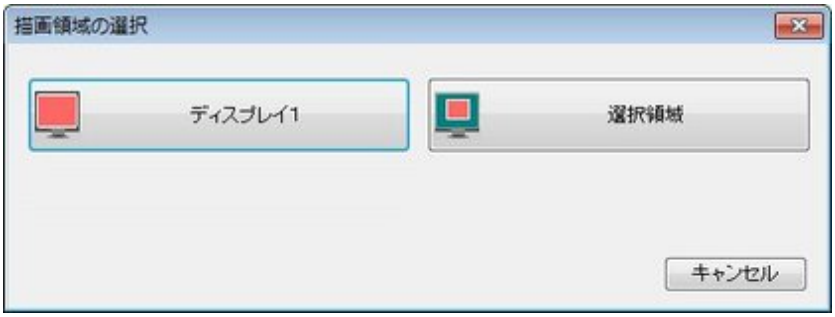
- ペン書きだけをクリアする場合は、手書き線クリア を押します。
- それ以外の場合はクリア を押し、以下のダイアログで選択します。



1.6 描画領域を指定する

- 描画領域指定 を使用すると、描画する領域を指定することができます。また、EIZO ScreenSlicer（画面分割ソフトウェア） を使うと、画面を分割して、複数のウィンドウを効率よく配置することができます。これらの機能を組み合わせて使うと、特定のソフトウェア上に描画領域をスムーズに指定することができます。

- 描画領域指定 を押し、「ディスプレイ1」「選択領域」の 2 種類から選択します。



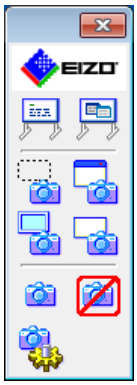
- 「選択領域」を指定すると、カーソルが「十字＋鉛筆」型になります。
  十字の中心を描画したい領域の端に合わせ、そのままドラッグして範囲指定します。
  ドラッグを開始した点から終了した点までの範囲内に描画できるようになります。

- EIZO ScreenSlicer を押すと、EIZO ScreenSlicer（画面分割ソフトウェア）が起動します。使用方法については、CD－ROM 内の EIZO ScreenSlicer の取扱説明書を参照してください。

2. 資料を作ってみましょう

2.1 インターネットの情報を取り込む

キャプチャ機能を利用して、ホームページに表示されている情報を資料として取り込むことができます。キャプチャ（画面取込） を押すと、ツールバーが下記のように画面取り込み専用のツールバーになります。



- 指定領域のキャプチャ を押すと、「十字+ハサミ」型 のカーソルになります。
- 取り込みたい領域をドラッグすると、指定領域の画面を取り込みます。
- キャプチャ後にはダイアログが表示され、取り込んだ画像の貼り付けもしくは保存の方法を選択することができます。

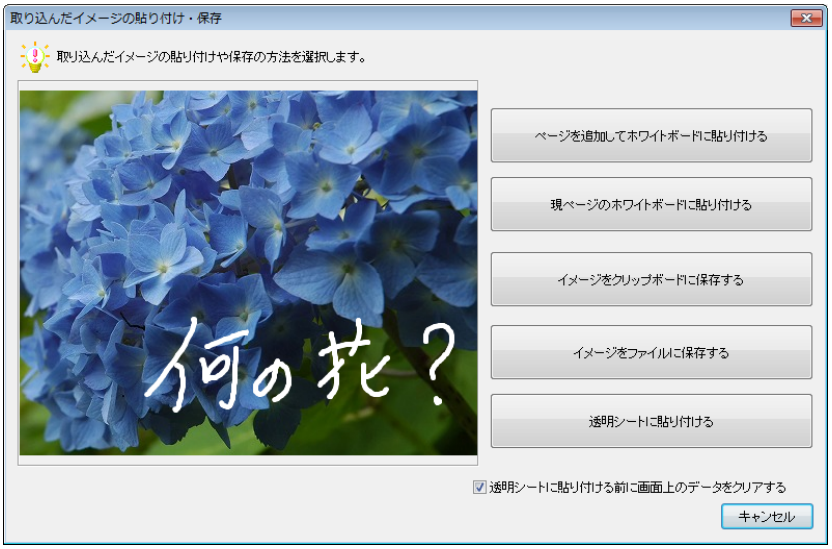
- 貼り付けた後でも、選択 でクリック＆ドラッグすれば、画像を移動させることができます。

- 指定領域のキャプチャの他にも、ウィンドウのキャプチャやクライアント領域のキャプチャ、全画面のキャプチャができます。
- 取り込みたいウィンドウを一旦クリックしてウィンドウのキャプチャ を押すと、指定されたウィンドウ画面を取り込みます。
- 全画面のキャプチャ を押すと、デスクトップ画面を取り込みます。
- クライアント領域のキャプチャ を押すと、アクティブ状態にあるウィンドウ画面のうち、クライアント領域（描画領域）のみをキャプチャすることができます。

同様にして、アプリケーションの画面をホワイトボードに取り込むこともできます。この方法なら、すべてのアプリケーションで資料の取り込みが可能です。

ところで、このキャプチャ（画面取込） では、手書き線と一緒にカットすることはできません。ですから、オリジナルの画像を大事にしたいというような、手書き線が邪魔になってしまう時に使うのに適しています。

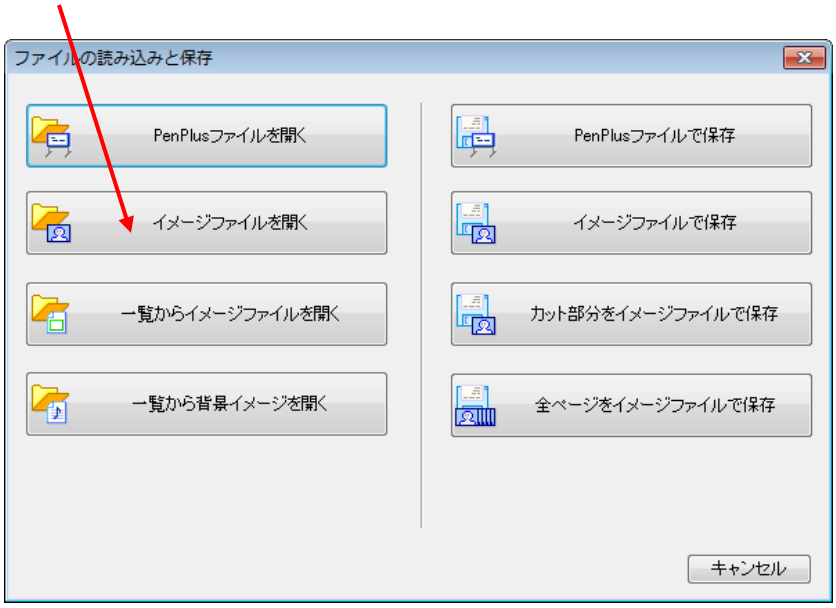
手書き線も含めて切り取りたい時には、画面カット や全画面カット を使います。



2.2 デジカメやスキャナの画像を取り込む

PenPlus には、画像ファイルの読み込み機能があります。これを利用すれば、デジカメで写した写真を取り込んだり、スキャナで読み込んだ紙の資料を取り込んだりすることが可能です。

- ホワイトボードで、ファイルの読み込みと保存 を押し、表示されるダイアログで「イメージファイルを開く」を押します。



- ダイアログが表示されますので、ファイルを指定します。そして、「開く」ボタンを押せば、画像が取り込まれます。取り込める画像の種類は、JPEG（*.JPG）、ビットマップ（*.BMP）、PNG、GIF、TIFF です。

2.3 ギャラリー機能を使う

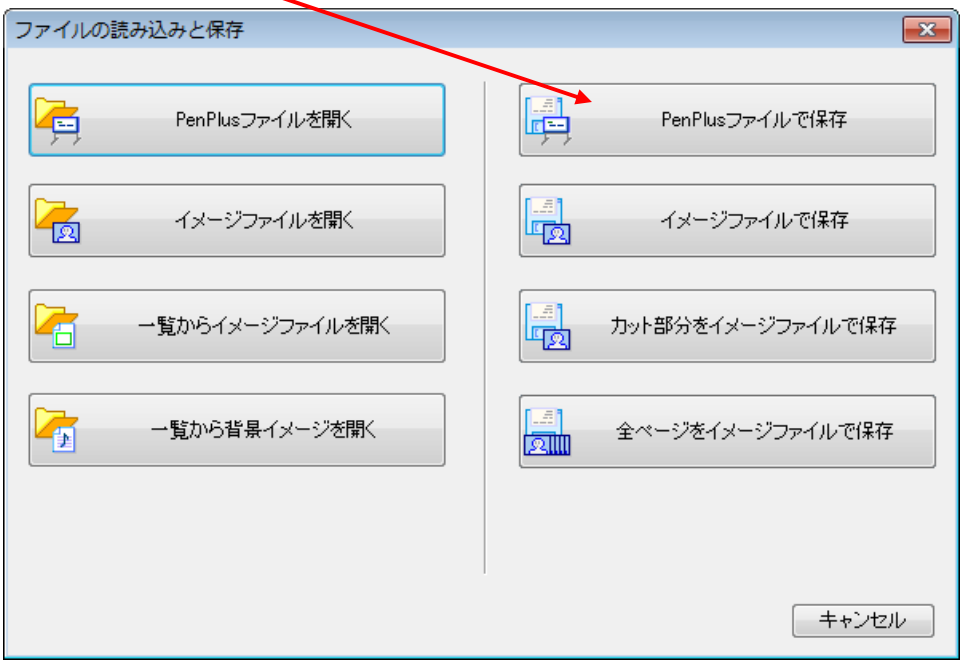
PenPlus にはギャラリー機能があります。画像ファイルはこのギャラリーからも読み込むことができます。ギャラリー を押すとダイアログが表示されます。

	画像を貼り付けます
	背景画像を貼り付けます
	テキストボックスを貼り付けます
	図形を貼り付けます
	文字スタンプを貼り付けます
	ページ一覧を表示します
	オプションメニューを表示します

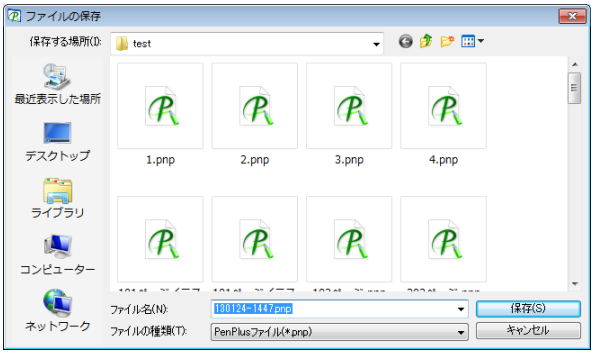
2.4 作った資料を保存する

ホワイトボード上のデータは、PenPlus ファイルとして保存することができます。
（PenPlus ファイルとは PenPlus のオリジナルファイル形式のことです。）

・ ファイルの読み込みと保存 を押すとダイアログが表示されますので、「PenPlus ファイルで保存」を押します。



・ ダイアログが表示されますので、ファイル名を指定して「保存」ボタンを押します。



3. 他にもこんな機能があります

透明シートツールバー・ホワイトボードツールバーのそれぞれに、拡張ツールバーというものが備わっています。(ホワイトボードモードと透明シートモードでは、多少仕様が異なります。)

・ 拡張ツールバーは、少し濃い背景色の拡張ツールバー表示用アイコン を押すと出てきます。

・ ツール閉じる を押すと、再度収納されます。

ファイル関連の拡張ツールバー

	ファイルの読み込みと保存	PenPlus ファイル・イメージファイルの読み込みと保存をします
	虫めがね	虫めがねで画面を拡大します
	コピー	選択した手書き線やイメージをコピーします
	貼り付け	切り取ったイメージを貼り付けます
	画面カット	画面を範囲指定してカット＆コピーします
	全画面カット	画面全体をカットします (手書き線を含みます)
	カット同時保存	画面全体をカットし、同時にjpgで自動保存します (手書き線やオブジェクトを含みます)
	保存画像の一覧表示	「カット同時保存」で自動保存された画像を確認することができます。
	ズームイン	指定した領域を中心として、画面全体を拡大します

	等倍	ズームインで拡大した画面を元に戻します

便利機能・設定関連の拡張ツールバー

	カーテン	黒いシートで画面を隠します
	スポットライト	黒いシートで画面を隠した上で、一部分だけを見えるようにします
	タイマー	指定した時間を計ります
	アプリケーション登録	他のアプリケーションを PenPlus から起動できるようにします
	録画・録音	画面の録画・録音をします
	動画書き込みシート	動画に書き込みをします
	Web リンク集	ブラウザを自動起動し、指定したアドレスのページに接続します
	印刷	印刷をします
	設定	詳細設定をします
	インフォメーション	バージョン情報を表示します
	ヘルプ	ヘルプを表示します

Office 関連の拡張ツールバー

	Word、Excel、PowerPoint への貼り付け	Word、Excel、PowerPoint への貼り付けをします
	手書きメモ	ペンで描いた文字を「手書きメモ」としてデスクトップ画面上に貼り付きます。

※それぞれの機能についてのより詳しい説明は、ヘルプ に記載してあります。
そちらもどうぞご覧ださい。

EIZO株式会社

http://www.eizo.co.jp

初版　2014 年 3 月

03V25020A1
(U.M-PENPLUS-2)